

令和5年度 恩納村地域づくり支援助成事業団体の活動報告

恩納村では、主体的な地域課題の解決と地域が主役のむらづくりに向けた意識の高揚と参画を図り、協働によるむらづくりを推進することを目的とした「恩納村地域づくり支援助成事業」を実施し、恩納村において自治会やNPO、ボランティア団体などが実施する主体的、公益的な地域活動を支援しています。

令和5年度は、行政区の自主防災組織に関する事業5団体、村内民間団体の事業4団体がさまざまな活動に取り組みました。

高齢者のためのヘアメイク&撮影会、写真展

bonとショウガツ団

コロナ禍であったことも含め、新しいことに挑戦・体験する機会が減少している高齢者に対して、撮影会と写真展を通して心身の若返りや気力の増幅を図ることを目的としました。参加者からは、「母親が撮影会に参加し、本人はもちろん私たち娘たちも大変喜んでます」などの感想がありました。



「自分らしさとスポーツの力」聴覚障害×女性×地域スポーツ

On-Sports

聴覚障害男子ハンマー投げ世界記録保持者と日本トップレベルの女子走幅跳び選手、日本陸上競技連盟公認コーチによるスポーツ教育講話と競技体験教室を開催し、障害理解、村民のスポーツ参加の機会を高め、地域における共生社会の担い手として、意識向上を図ることができました。



文化活動による子ども育成推進事業と沖縄芝居鑑賞会

琉球芸能実行委員会

文化活動による子ども育成推進と沖縄芝居鑑賞会を実施し、ゆうなホールで開催した沖縄芝居公演は388人の方に来場いただき、子どもたちの参加も多く盛況に終えることができました。しまくとぅばをはじめとする沖縄文化への興味関心を引き出し、文化の担い手の育成に繋がりました。



恩納村スポーツ人材育成ラグビーフェスティバルの開催

BULLS沖縄

今大会は、恩納村の子どもたちに運動する動機付けを図るとともに、ラグビーの普及を目的としました。ラグビー初心者の子もたちを中心に声掛けし、スタッフが1か月前から各チームにルール指導を行いました。初めてのことに挑戦する子どもたちの思い切ったプレーに心を打たれ、今大会の目標が達成できたと感じました。



自主防災組織に関する事業

名嘉真行政区、安富祖行政区、喜瀬武原行政区、瀬良垣行政区、塩屋行政区

災害時には、共助の体制である自主防災組織が機能することが重要であり、この機能強化を図ることで、役場(公助)と行政区(共助)の連携にも繋がりました。また、防災を地域で考えていくことで、交流が生まれコミュニティも活性化されました。

